

**平成24年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課：

生涯学習 部 社会教育 課

1. 基本情報

1302

施設名	伊丹市立北部学習センター（きららホール）		
施設の設置目的	市民の生涯学習を推進し、あわせて市民の教養、文化の発展及び児童の健全育成を図る。		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 まりづくりステーションきらめき (団体の住所又は所在地) 伊丹市千僧5丁目91番地1, 10-205		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 25 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営を行う上での指定管理者の具体的目標)	指標名	利用者人数 (単位: 人)	
	指標の意味	講座・イベント+貸館+児童館機能の利用者のべ人数	
	今年度の目標値	140,500	今年度の実績値 144,761

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H20	H21	H22	H23	H24(上期)	H24(通期)
	来館者数(人)		426,226	471,830	459,246	488,341	457,580	211,301
貸し室稼働率(%)		38	55	52	56	51	48	50
講座開催回数(回)		337	1,185	1,329	1,366	1,380	575	1,236
講座参加者数(人)		13,491	36,074	36,184	36,144	37,809	18,502	37,013

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成24年度指定管理者の収支状況 <単位:千円>	計画(通期)		実績(通期)	
	<収入の部>		<収入の部>	
	指定管理委託料	59,109	指定管理委託料	59,109
	事業収入(講座料収入等)	7,952	事業収入(講座料収入等)	11,551
	その他	50	その他	93
	合計	67,111	合計	70,753
	<支出の部>		<支出の部>	
	人件費	31,288	人件費	30,508
	維持管理経費	27,123	維持管理費	26,379
	事業等経費	8,700	事業等経費	9,181
	合計	67,111	合計	66,068
	<収支差>		<収支差>	
	収入合計-支出合計	0	収入合計-支出合計	4,685

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>		H20	H21	H22	H23	H24	H25
	市の収入		11,667	10,385	10,677	10,140	9,633
(内、使用料収入)		10,834	9,570	9,869	9,379	8,878	-
市の支出		68,617	65,791	62,977	60,352	60,442	-
(内、指定管理委託料)		68,617	65,791	62,231	59,019	59,109	-
実質経費(歳出-歳入)		56,950	55,406	52,300	50,212	50,809	-

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課意見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	いずれの項目も「協定書」及び「仕様書」の規定事項を遵守し、適切に対処している。	A	仕様書に基づき、適切に業務を実施している。また、環境に配慮した運営を行うため、利用者にも適切な冷暖房温度での使用を呼びかけている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	指定管理者としての業務を適切に処理するための人員を配置し、また各機関が実施する研修や職場研修を朝礼において実施し、職員の資質向上に努めている。	B	職員を適切に配置し、定期的に研修等を実施するなど、円滑な施設管理運営に努めている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	法令を遵守するとともに常に危機管理意識をもって対処している。	B	避難経路の再確認等、緊急時にすみやかに対応できる体制を整えている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	条例、規則等法令を遵守するとともに、窓口対応に十分配慮している。	A	利用者の要望、意見を施設の運営に取り入れるよう努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	常に創意工夫し、新規講座も取り入れるようにしている。	A	地域密着型の事業等、多種多様な事業展開を行っている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	法令を遵守するとともにホームページ、広報等により情報提供を積極的に行っている。	B	ホームページ、広報紙、FMいたみ、自治会の回覧等により積極的に情報提供を行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	経理上のチェック機能を生かして、適正に処理している。	B	施設全体予算の収支のバランスを考え運用している。
経理処理は、適切に行っているか。		B	B			
施設所管課総評	指定管理者の努力による創意工夫のされた各種講座・イベントの開催等により、来館者数や講座受講者等の利用者数の目標値を達成している。また、アンケートの調査結果からも利用者による評価は高く、北部地域を中心とした生涯学習の拠点施設としての役割が果たされている。					

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。「-」＝当該項目での評価対象外。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果の概要

実施の有無	主な回答内容
有り	<p>【アンケート実施時期】平成25年3月初旬～平成25年3月末日</p> <p>【回答者数】111</p> <p>「施設内の清掃は行き届き、清潔に保たれていますか。」の質問に対し、92%が「はい」と回答</p> <p>「きららホール窓口の職員の接客態度はいかがですか。」の質問に対し、87%が「たいへん良い」「良い」と回答</p> <p>「施設を利用した際の全般的な満足度を以下から選んで下さい。」の質問に対し、86%が「たいへん満足」、「満足」と回答</p> <p>「機会があれば今後も利用したいと思いますか。」の質問に対し、86%が「利用したい」と回答</p>

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置